

地域企業情報管理特論 (2単位)

担当者氏名 美土路 知之、松村 寛一郎

◆学習・教育目標 (到達目標を記載)

近年、地域での小売・流通業界では、情報技術や通信技術を利用した商品管理・在庫管理などで情報化が進展してきた。また、パソコンや携帯電話によるインターネットの利用が可能になった。これらを利用して、商品の販売ではインターネットによるネットショッピングが増加し、宿泊業ではネット予約が可能となった。この授業では、地域における各種の情報化の現状に関する認識を深めることを授業の到達目標とする。テーマは「流通・販売業界における情報化」とする。

◆取り扱う領域 (キーワードで記載) ご自身のキーワードを記入してください
 POSとEOS 金融ネットワークシステム インターネット

◆授業の進行等について

	テ ー マ	内 容	準備学習(予習復習)等の内容と分量
1	POSシステムの利活用 (第1~4週) (担当美土路知之)	POSシステムと各種の商品コードの仕組み、POS/EOSシステムを利用した各業種における販売管理、在庫管理、顧客管理について学習します。	必読文献を指示するので、必ず独習して講義に臨むよう心がけて欲しい。
2	ネットワークシステムについて(第5~8週) (担当美土路知之)	ネットワークの仕組み、LANとVANを理解します。ATMの利用と金融ネットワークシステムの仕組みについて学習します。	
3	パソコンや携帯電話の機能 (第9~10週) (担当松村寛一郎)	パソコンや携帯電話の機能について学習します。	
4	インターネット情報システムの利用(第11~15週) (担当松村寛一郎)	インターネットや電子メールの仕組みについて理解します。インターネットを利用した情報検索システム、商品の販売システム、位置情報システムなどインターネット情報システムの構築について学習します。	

◆教科書及び資料 (授業前に読んでおくべき本・資料)
 書名/著者/発行所 (発行年)

適宜指示する

◆授業をより良く理解するのに便利な参考書・資料等
 書名/著者/発行所 (発行年)

◆評価の方法 (レポート・小テスト・試験・課題等のウエイト)

レポートにて評価する。

◆オフィスアワー

水曜日5限

◆その他受講上の注意事項